

授業実践研究

## 道徳科 授業実践研究部

研究主題

主体的・対話的で深い学びを実現するための活用するICT

～誰もが考えたくなる道徳科の授業づくり～

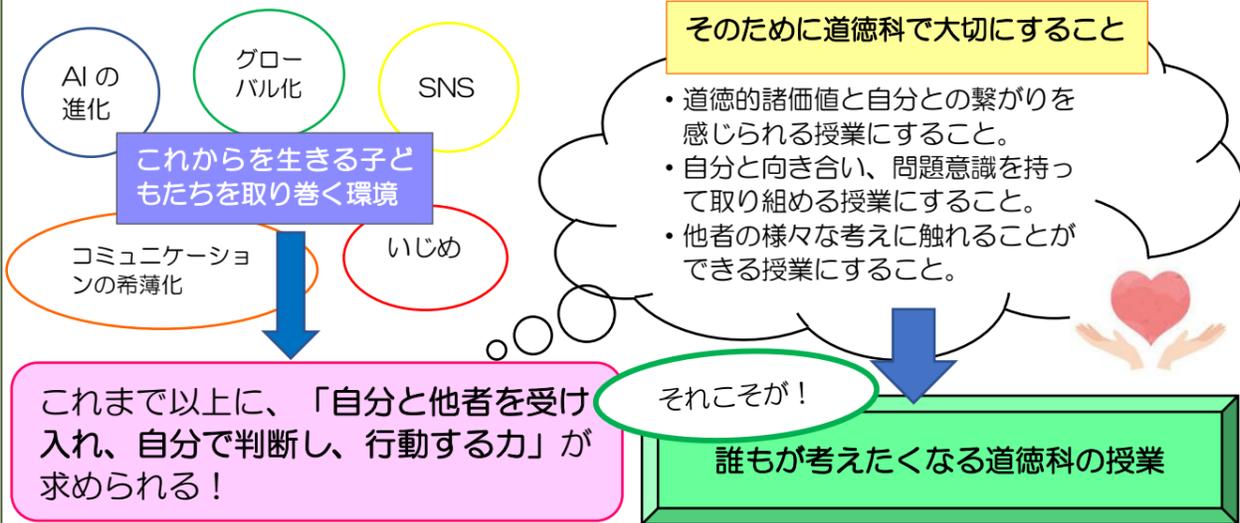
並木小学校	八谷 絢香 (リーダー)
松井小学校	栗原夕里奈
牛沼小学校	楯 菜都子
泉小学校	野崎 圭
宮前小学校	鈴木 直美
中央中学校	田中 千尋
安松中学校	篠原 弘徳

担当指導主事

鈴木 進也

# 主体的・対話的で深い学びを実現するために活用するICT ～誰もが考えたくなる道徳科の授業づくり～

## 研究主題について



## 授業づくりレシピとは？

道徳の授業を作っていてこんなことはありませんか？

- いつも同じような展開になる。
- どうやって授業を組み立てればいいのかわからない。
- いつもこの部分が上手くいかない。

道徳授業づくりレシピは、普段の授業づくりで先生方が悩まれていることに少しでもアイデアを提供できればと思って作ったものです。

一人で悩まず、一緒に道徳の授業を作ってみませんか？



- 1 導入
- 2 教材提示の工夫
- 3 展開【朝読】
- 4 展開【他読】
- 5 結末



### ポイント 1

Forms で質問に答えていくだけの簡単操作！

### ポイント 2

実際に研究員が行った授業からのアイデアなので実践的！すぐに使えるものもあります！

### ポイント 3

導入から終末まで各ブロックに分けて回答を用意しています。先生方のねらいに沿って、初めから最後まで授業を組み立てていくことができます。

右の QR コードから御活用ください！



## 考えたくなる導入

考えたくなる導入のポイント

### 児童生徒の実態を把握

自学級のアンケート結果への児童生徒の関心は高いです。

授業で扱う道徳的価値や教材内容についてのアンケートは児童生徒の実態を把握し、共有することができます。



### 自分事として考える

キーワードを提示して、「あなたはどうか？」と問いかけることで、自分事として考えます。

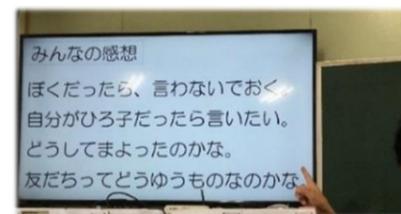
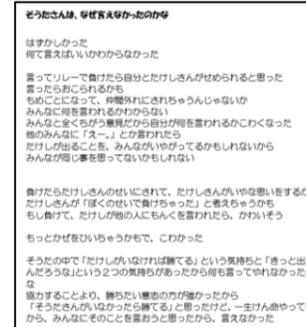


## 考えたくなる教材提示

考えたくなる教材提示のポイント

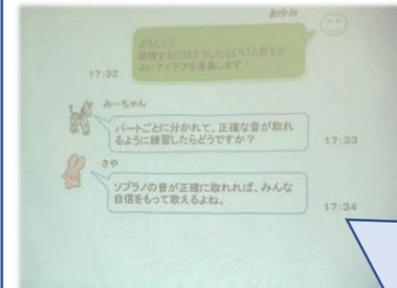
### 同じ土台に立たせる

一度の範読で話の内容が把握できない心配がある場合には、朝読書や宿題で数回読ませるとよいです。感想を書かせる場合には、あえて自由に書かせるか意図的に課題を設定するか考えどころです。



### ICTでフォローする

身近にないもの、触れたことがない児童が多いものは大型TVで提示して支援するとよいです。教科書にある挿絵だけでは足りない場合や、スマートフォンの画面の様に操作したい場合にも◎です。



## 考えたくなる展開前段

考えたくなる展開前段（道徳的諸価値の理解の段階）のポイント

**考えの見える化**

生徒が直感的な操作！

自分の考えを  
見える形で  
表現できます。

画面をタッチして直感的な操作で、自分の気持ちを表現できます！

**考えの共有**

**Jamboard**  
付箋に考えを貼り付けて、共有することができます。

**スクールタクト**  
協同学習モードでお互いの考えを見ることができます。

## 考えたくなる展開後段

考えたくなる展開後段（自己を見つめる段階）のポイント

**授業前と後の比較**

◎**スクールタクト**で色別比較！  
シートの色で自分の意見の変化がわかります。

◎**Google Forms** で事前事後比較  
事前にフォームでアンケートをとると、後段で意見をくらべるのに便利です。

**自己の振り返りをさせやすく！**

◎**振り返りが苦手な児童に！**  
『道徳ノート書き方シート』を黒板に貼ったり、スクールタクトのページに張り付けたりすると効果的です。

**道徳ノート書き方**  
わたし(ぼく)は、今日の学習で〇〇さんの話を聞いて  
が分かりました。と思いました。  
★わけは～ からです。  
★前は、～と思っていたけれど、今は～

## 考えたくなる終末

考えたくなる終末のポイント

**ねらいとの一貫性**

本時のねらいを、最後まで意識することが重要です。  
**説話やゲストティーチャーの話**では特に、一貫性をもたせるための言葉の吟味や、GTとの綿密な打ち合わせが大切です。

**価値を押し付けずに余韻を残す**

話しすぎると、最後に押し付けて終わってしまうことも・・・  
**格言、詩、歌の歌詞、漫画の1コマ、熟語**などを紹介して終わるのもおすすめです。

## レシピを活用した効果

先生方からの声 いただきました！  
◎「授業づくりレシピ」で、授業に活用できる部分はありましたか。

授業実践やヒントが簡単に得られるところが、**教材研究の時間を減らせる**！

即活用できる、**具体的な指導法や、教材の場面例**が提示されていて便利！

あまり活用しなかった教員の提案があったので、**チャレンジしてみたい**！

なんと！  
「活用できる」の声が  
**100%**

●活用できない ●活用できる

◎今後「授業づくりレシピ」を活用していきたいですか。

●学期に1回 ●月に1回 ●毎回の授業で

展開に困ったり発問に悩んだりすることが多いので、ありがたいです！

悩み別に項目があったので、その時々のごとくに合わせたい！

さらに様々な提案があり、選択肢が増えると使いやすくなっていいですね。

## 成果と課題

**成果**

- 授業の組み立て方（ねらいから逆算する、焦点化して考える等）を部員全体で共有することで、日々の授業でも自信を持って行うことができるようになった。
- 様々なアイデアを共有することでやってみたいと思う授業の引き出しが増えた。
- ICTをただ使うのではなく、全員がなぜ使うのかを指導案に落とし込み、効果的な活用の方法を考えることができた。
- 2年目からは小中学校の先生がそれぞれの発達段階を踏まえながら協議を重ねたことで、小学校1年生から中学校3年生まで系統性を考えることができた。
- どんな時にどんな手段があるか協議し、実践してきたことを「道徳授業づくりレシピ」に反映させることができた。

**課題**

- 研修の成果である「道徳授業づくりレシピ」を所沢市内の先生方に広く知ってもらうために、周知方法を考える。
- ICTによって意見の共有や分類まではできるが多かったが、そこから話合いに繋げるための手段としていく必要がある。
- 研修の最初と最後に児童の変容を見取れるようなアンケートを実施すればよかった。